

事業所名：グループホームはなまる

作成日：2024 年 4 月 14 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先 順位	項目 番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	11	管理者は職員との意見交換を活発に行い、またスタッフも各種委員会等により積極的に運営に参加する。	管理者、ケアマネを含むスタッフ全員で情報共有を行い当ホームの運営を担うようにする。	・各種委員会(虐待防止、感染症対策、ハラスメント対策、災害対策)を立ち上げ、それぞれの委員会がイニシャチブを取り、研修や訓練を行う。 ・今後も管理者とスタッフ間での意見交換の場を設け(面談等)、お互いの意思の疎通を図る。またその手段としてLINE等SNSも積極的に活用する。	6 ヶ月
2	28	・本人・家族の意向を把握する為、ケアプラン立案の際は家族にも(参加可能なら本人も)同席してもらう。 ・アセスメントの中に上記で把握した内容を記載できる欄を設ける。	話し合いの場に参加してもらうことにより、入居者の日頃の様子を知ってもらうことができる。 また家族の意向も反映したプラン作りができる。	介護保険証の更新の時に該当フロアのリーダー、サブリーダー、家族の方(できれば本人も)とケアプラン立案の話し合いの機会を設けて、本人、家族、職員等の担当決めも行う。家族の方には専門用語を控えてわかりやすく説明するようにする。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月